

持続可能なまちづくりを目指して

作成：R.N

出身地

神奈川県横浜市

志望理由

高校での活動を通して、まちづくりの政策が上手くいっていない地域を助けたいと思いました。そしてこの学部と出会い、実際の地域に行き、地域に入ることができるフィールドワークが充実していることに魅力を感じ、志望しました。

高校時代の活動

環境問題への興味から、環境に関する資格を取ったり、ドイツに研修に行ったり、そのドイツの事例を取り入れてる地域の方にインタビューしたりしました。それらの経験を通し、知識や視野を広げ、さらに行動力も身に付きました。



やりたいこと

高校の課外授業で環境政策が発展しているドイツに行ったことがきっかけで、地産地消のエネルギー政策に興味を持ちました。しかし日本の地域にドイツの事例をそのまま取り入れても上手くいかないことに気づき、その地域の良さを活かした政策を作りたいです。

講義を受けて

野田岳仁先生の「地域問題入門」を受講し、地域住民の意見を重視したまちづくりの必要性を学びました。外部者として地域の課題にどう向き合えるべきなのか考えるようになりました。

受験生へのメッセージ

この入試では、まちづくりの活動をしてきた人、これからもより深くしたい人が集まるため、多くの刺激をもらうことができます。またこれまでの活動を評価してもらえるチャンスでもあります。まちづくりに対する志のある方は、ぜひ！

法政大学現代福祉学部「まちづくりチャレンジ入試」に興味ある方は、以下のウェブサイトもご覧ください

現代福祉学部で学びたい方 <https://www.hosei.ac.jp/gendaifukushi/jukensei/>